

今後の展開として、住宅建築だけでなく、博物館、集合住宅などの他の建築作品についても見ていくこと、今回の対象が全て郊外の建築だったことから、都市部での敷地の読み取り方、敷地との関係の構築方法などの研究が可能となると考えられる。